

先月のネイチャーウォーク ～花をたずねて鎌倉歩き（北鎌倉～長谷）

川崎、横浜と走る電車の中では、晴れ間も見えたのに・・・、北鎌倉、集合時間にはすっかり雨になってしまった。「やっぱりカッパ着ないとダメかしら。これ暑いよね～」と、皆しぶしぶ身支度。次から次へと列車が駅に停車し、その度にたくさんの人が降りて来る。この時期の鎌倉はただでさえ人気がある。さらに昨晚の「アド街ック天国」で、なんとタイムリーに北鎌倉が特集された効果も加わってか、悪天候にも関わらず、人、人、人、すごい人。老若男女、国籍問わずである。しかし今日のコースは、アド街の情報がかく役に立たないコースである。有名なお寺や甘味屋を横目に、かなりアップダウンの激しい道を行きますと、稲垣リーダーからの案内。昨日、結構真剣にアド街見てたのに・・・

かくしてネイチャーウォーク史上、初の神奈川県ウォークがスタートした。

雨のしとしと降る中、浄智寺の脇をあがり、葛原ヶ岡ハイキングコースへと足を踏み入れる。足下は多少悪いが、林の中を行くまさにハイキングコース。樹々のおかげで、雨もさほど気にならない。しばらく進むと、急な斜面。先に下に降りた皆が一心に上を仰いでいる。なにになに？ 何がいの？ と皆の輪の中に入っていく。なんとリスが樹上を行き来しているのだ。体がでかいのでタイワンリス。外来種だが、そのシルエットは結構かわいい。

さらに先を進むと、葛原岡神社に到着。この日初めての参拝なので、皆真剣に手を合わせる。しかし、ここで見せたいものは別にあると、稲垣リーダー。

それは「ムサシアブミ」なんだそう。リーダーの自宅にもあるそうだが、ここまで成長したものは、珍しいとのこと。相棒カーミットがあまりにも映えそうなシチュエーションのため、皆が一通り観察を終えた後、パチリ。





源氏山公園を抜けて、第2ポイント銭洗弁天を目指す。「ぜにあらいべんでん」って言いにくい。「べにあらいぜんでん」と何度も言いまつがってしまった。)途中、「ケタケタケタ」と大きな音が。何事か、と思ったら、なんとタイワンリスの鳴き声。こんな大きな声で鳴くのかとビックリ!

また雨が強く降り出した頃、銭洗弁天へ到着。入口はなんだか趣がある。

銭洗弁天は、人気の観光スポットだけあって、人でいっぱい。皆ザルを持って、熱心にお金を洗っている。中には、お札を洗っている人も。

この銭洗弁天は、その昔、夢枕のお告げを基に源頼朝が建立し、後の北条の時代になって、お金を洗うとお金が貯まる、と言われるようになったらしい。



一通り、お金を洗い終えた NW 参加者の皆様は、休憩所で一休み・・・と思いきや、山の斜面に目を凝らし、なにやら観察中。斜面にヤマユリが咲いているらしい。さすが! たとえ休憩時間といえども、自然を見る鋭い目は休んでいません。



さて 銭洗弁天を出発。テイカカズラのきれいな白い花を眺めながら、先へと進む。次の目的地は佐助稲荷。

(鎌倉には、こんな趣ある家がたくさん。街並みがきれいです)

住宅地を抜けると、佐助稲荷の赤い鳥居が見えて来た。鳥居が続く脇には、リョウメンシダが茂っている。リーダー曰く、花の本などにはほとんど載っていないけれど、群生しているリョウメンシダは一見の価値ありなんだ。

佐助稲荷の境内に入ると、ちょっとした歓声があがっている。なにに「イワタバコ」？ 見ると、岩にへばりつくように、紫のきれいな花が咲いている。タバコに似ているからこの名前がついたらしい。皆さん吉見百穴でも見たそう。

佐助稲荷を後にし、境内の奥の道を進む。むむ！随分と険しい。ぬかるんでいる。危ないので、皆さん慎重に！ 難所を一つ越えたところで、リーダーから悪天候のため、予定していた裏大仏ハイキングコース(アップダウンの激しいコース)はあきらめ、住宅街を抜けるコースに変更、との発表が。残念なような、ほっとしたような。ぬかるむ道をそろりそろりと降りて、住宅街に入り、雨の鎌倉静かな住宅街を、地元民になったつもりで闊歩する。だんだん観光客が多くなって来たと思ったら、長谷寺到着。



12時半。雨も強くなったため、予定を繰り上げ、ここで解散。この後は、希望者を募って成就院にアジサイを見に行くことに。

鎌倉 = アジサイとくれば、明月院を思い出すが、今年はこちら成就院が何度もテレビで取り上げられているらしい。成就院へとつづく人の波。NW 参加者の皆さんは、その大波をもろともせず、泳いで行かれました。(私は見送り組)キレイだったけど、やっぱり人がすごかったらしい。

梅雨のお天気で、今回はちょっと残念でしたが、来月は高尾山！ いよいよ夏！ 昆虫部会との共同開催！ です。今月の残ったパワーを来月にぶつけましょう！